県政報告

思川流域の治水対策について



小山市内を流れる思川流域は、
2015年の関東・東北豪雨や
2019年の台風19号で大規模な浸水被害を受けました。
近年は気候変動の影響により、豪雨災害が頻発しており、
河川整備の**計画を見直す必要があります。**

被害の記憶を、未来の備えに。

2015年
関東・東北豪雨

2019年
台風19号

豪雨の頻発化

浸水被害の拡大

計画の見直し・強化が必要

県の答弁

県は現在、「思川圏域河川整備計画」の見直しに向け、
洪水調節施設など必要な整備内容を検討しています。

今後も国や市町と緊密に連携し、
気候変動の影響を考慮した見直しの検討を進め、
防災・減災対策の強化に取り組んでいくとのことです。

安心して暮らせる
地域づくりに向けて、
引き続き取り組んで
まいります！

県政報告

小山外環状線の整備について



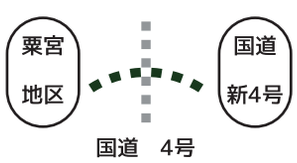
小山市の東西方向の幹線道路は国道4号などに限られており、
交通渋滞の緩和や災害時の代替ルート確保が課題となっています。

県の答弁

粟宮アンダーから新4号国道を結ぶ
小山外環状線(大谷バイパス)」について、
本年3月に、県が事業主体となって整備を
進めることが決定しました。

本年度は、
おおむねのルートを検討するための
道路概略設計を実施する予定です。

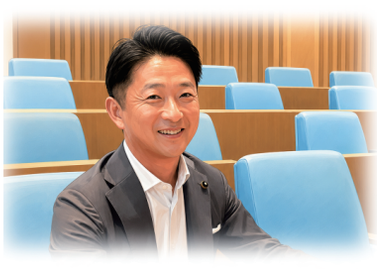
期待される効果



小山外環状線（概念図）



地域の利便性向上と災害に強い道路ネットワークの構築に向け、引き続き取り組んでまいります！



大木ひでのり　プロフィール

●昭和56年4月8日生（小山市東黒田）
●平成　9年　　間々田東小、間々田中学校卒
●平成12年　　栃木県立小山南高校卒
●平成23年～　小山市議会議員3期
●令和　5年～　栃木県議会議員

栃木県議会議員
●経済企業委員会　委員長
●議会運営委員会　委員

とちぎ自民党議員会
●政務調査会　理事
●事務局次長

地域活動
●小山青年会議所　第49代理事長
●小山市/栃木県幼稚園PTA連合会　元会長
●小山市おもいがわ商工会　初代青年部長
●栃木県ウエイトリフティング協会　副会長